

治水

発行所

全国治水期成同盟会連合会

東京都千代田区平河町2-7-5(砂防会館内)

編集人 川野正隆

印刷所 株式会社 白橋印刷所

会費 員(定価1部100円)

その他一般(定価1部150円)

毎月1回15日発行

平成14年度 通常総会・全国水防大会を開催 ……全国水防管理団体連合会……



写真提供：全国水防管理団体連合会

全国水防管理団体連合会（会長・陣内孝雄参議院議員）は、5月9日午後、東京都千代田区の東条インペリアルパレスにおいて、平成14年度通常総会・全国水防大会を開催。全国から市町村長ほか水防関係者ら300余名が参加した。

通常総会では、平成14年度事業計画（案）並びに収支予算（案）が全会一致で議決された。

通常総会に引き続き開催された全国水防大会では、はじめに陣内孝雄会長が、「水防団員による洪水時の熱意ある水防活動により、水害防止に多くの成果を挙げている。政府においても治水事業の一層の推進を図り、水災防止対策の強化充実を切望する。」と挨拶。

来賓として扇千景国土交通大臣（代理、竹村公太郎河川局長）ならびに石井隆一消防庁長官（代理、

東尾正審議官)が祝辞を述べ、つづいて来賓が紹介され、祝電が披露された。

水防功労者の表彰に移り、団体としては、昨年9月北海道地区を襲った台風第15号・秋雨前線豪雨による出水の際の水防活動の功績により、網走地区消防組合女満別消防団が、また、個人としては、山形県内の水防副団長はじめ、19府県から水防団員32名が表彰された。

次に、平尾壽雄河川局防災課長から「水災防止対策の強化について」説明があり、意見発表では高知県土佐清水市消防団下川口分団泥谷光信部長が「平成13年9月6～7日の高知県西南部豪雨災害時の水防活動状況について」というテーマで、水防活動の実体験をとおして、水防団の必要性を訴え、会場に感動を与えた。

最後に、藤森英二全国水防管理団体連合会副会長(福島県郡山市長)が朗読した大会決議文(案)は、満場一致で採択され、盛大な大会は定刻に幕を閉じた。

通常総会

平成14年度事業計画案

1. 一般会務

(1) 通常総会の開催

理事会において審議された事項を議決する等、連合会の運営に必要な事項について審議するため、通常総会を開催する。

(2) 理事会及び常任理事会の開催

平成13年度事業及び決算、平成14年度事業計画案及び予算案等、総会に附議すべき事項等について審議するとともに、連合会の運営と執行方法を附議するため、必要に応じて理事会又は常任理事会を開催する。

2. 運動方針

(1) 全国水防大会の開催

水防体制の強化・充実、水防に対する世論の喚起等を図るため、全国水防大会を開催するとともに、これらの施策について国会、政府等関係機関に対し強力な要望を行う。

(2) 水防月間実施への協力

国民全般に水防の重要性と水防に関する基本的考え方の普及を図り、水防に対する国民の理解を深め、広く協力を求めることを目的として、5月(北海道は6月)に実施される「水防月間」を協賛し、水防に対する意識啓発等に協力する。

(3) 水防演習等の協賛

水防技術の向上を図るとともに、水防体制の強化・充実及び国民の水防に対する理解と協力を得ることを目的として実施される、利根川等9河川の「水防演習」を協賛する。

(4) 水防研修の後援

(社)日本河川協会の主催で実施される「水防研修」の後援を行う。

(5) 水防功労者表彰の実施

多年にわたり献身的に水防に従事し、著しい功労があった個人及び出水に際しての水防活動において、著しい功績があった団体又は個人に対して会長表彰を実施する。

平成14年度水防演習実施予定

実施月日	演習名	実施場所
5月11日(土)	野洲川水防演習	野洲川(右岸) (滋賀県野洲郡野洲町市三宅地先)
5月12日(日)	六角川・嘉瀬川・松浦川水防演習	六角川(支川牛津川右岸) (佐賀県小城郡牛津町大柳地先)
5月18日(土)	利根川水系連合水防演習	利根川(右岸) (埼玉県羽生市上川俣地先)
5月19日(日)	木曾三川連合水防演習及び三重県 総合防災訓練	揖斐川(右岸) (三重県桑名郡多度町上之郷地先)
5月25日(土)	信濃川・魚野川水防演習	信濃川(左岸) (新潟県小千谷市高梨地先)
5月26日(日)	重信川水防演習	重信川(右岸) (愛媛県松山市井門町地先)
6月1日(土)	北上川上流水防演習	北上川(支川磐井川左岸) (岩手県一関市狐禅寺地先)
6月2日(日)	高粱川水防演習	高粱川(左岸) (岡山県倉敷市西阿知地先)
6月15日(土)	石狩川水防公開演習	石狩川(支川夕張川左岸) (北海道夕張郡長沼町北長沼水郷公園地先)

全国水防大会

会長挨拶



全国水防管理団体連合会
会長

陣内 孝雄

平成14年度全国水防大会を開催するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日、水防功労者表彰の栄に浴される方々に、先ずもって心からお慶び申し上げます。

国土交通省を始め、来賓各位には、ご多用中にもかかわらず、多数ご臨席賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。

また、全国からご参集頂きました関係者の皆様方には、日頃から、本連合会の運営及び水防活動の推進につきまして、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ご承知のように、毎年台風や集中豪雨等により、

全国各地で水害が発生しております。これらの水害に際し、各地で水防団員が多数出動し、厳しい条件のもとで、多大の成果を上げておりますことは、地域住民から賞賛と感謝と絶大なる信頼を得ているところであります。

本日、意見発表をしていただきます高知県土佐清水市消防団の水防活動もその一つであります。

もとより、国民の生命と財産を脅かす水害のないことが望ましいことではありますが、緊急時には被害の未然防止と、被害の軽減を図る水防活動が円滑に行われるよう、日頃から水防技術の錬磨、研鑽努力が重要であります。

我々と致しましても、水防業務の重要性を改めて認識し、広く国民に水防思想の高揚を図り、水防体制の整備拡充に全力を傾ける所存であります。

政府におかれましても、治水事業のなご一層の推進を講じて頂くと共に、洪水予報対象河川の拡充、浸水想定区域の公表等により水災防止対策の強化充実のため、各種施策を積極的に推進されるよう切望いたす次第であります。

終わりに、本日ご出席の来賓並びに関係各位におかれましては、今後とも本連合会及び水防業務につきまして一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の挨拶と致します。

平成14年度水防功労者表彰



【個人（表彰規定第2条第1号）】

都道府県名	氏名	団体・役職名
山形県	大沼政雄	藤島町水防団 副団長
群馬県	倉橋英雄	榛名町消防団 団長
埼玉県	新井正夫	荒川北緑水防事務組合熊谷水防団 副団長
埼玉県	貫井達也	川越市水防団 副団長
神奈川県	飯田功	平塚市水防本部城島分団 班長
石川県	川端勇一	輪島市消防団 副団長
岐阜県	毛利弘司	岐阜市長良西水防団 団長
岐阜県	廣瀬保	木曾川右岸地帯水防事務組合柳津西水防団 団長
岐阜県	山北肇	羽島市水防団小熊分団 分団長
静岡県	杉山丈彦	浜松市水防団 副団長
静岡県	桶田守男	細江町消防団 副団長
静岡県	小池和広	豊田町消防団 副団長

都道府県名	氏 名	団 体 ・ 役 職 名
愛 知 県	加 藤 清 巳	瀬戸市消防団 団長
愛 知 県	三 輪 清	西尾市水防団 副団長
京 都 府	榎 田 正 廣	京田辺市消防団 団長
大 阪 府	山 口 正 昭	大和川右岸水防事務組合住之江水防分団 分団長
大 阪 府	樋 口 進 一	淀川右岸水防事務組合水防団 西淀川第11水防区 分団長
大 阪 府	村 田 和 男	岸和田市水防団 副団長
大 阪 府	大 濱 進 彦	恩智川水防事務組合東大阪市消防団 団長
島 根 県	渡 部 良 幸	平田市消防団 団長
広 島 県	岡 野 正 春	因島市消防団 団長
福 岡 県	原 田 勝	大和町消防団 副団長
佐 賀 県	角 田 善 行	佐賀市消防団 副団長
佐 賀 県	河 島 靖 二	伊万里市消防団 副団長
佐 賀 県	陣 内 成 和	多久市消防団 副団長
長 崎 県	福 武 靖 夫	諫早市消防団 団長
熊 本 県	高 橋 進 一	一の宮町消防団 団長
熊 本 県	吉 松 利 則	相良村消防団 副団長
大 分 県	甲 斐 迪 彦	佐伯市消防団 団長
宮 崎 県	堀 田 祐 吉	延岡市消防団 副団長
鹿 児 島 県	馬 場 幸 一	吉松町消防団 団長
鹿 児 島 県	橋之口 定	栗野町消防団 団長

【団体（表彰規定第2条第2号）】

都道府県名	団 体 名	功 績 概 要
北 海 道	網走地区消防組合 女満別消防団	平成13年9月台風第15号・秋雨前線豪雨による出水に際しての水防活動

決 議

我が国は、洪水による災害が起りやすい環境にあり、毎年、全国各地で豪雨や台風などにより激甚な災害が発生し、尊い人命と多くの資産が失われていることは誠に遺憾である。

災害を未然に防止し、安全で安心できる社会を実現するためには、治水事業を促進することは勿論のことであるが、水防団員の懸命な努力により行われる水防活動が、水害の防止や被害の軽減に大きな効果を挙げることから、水防体制の強化充実、河川沿川の市町村にとって極めて重要な課題である。

しかし、近年における地域社会の変化により、水防団員の高齢化、団員の減少、水防意識の低下など憂うべき状況を招きつつあり、ここに改めて水防活動の重要性と公共性を認識し、水防体制の強化、水防活動拠点や情報通信基盤の整備を図るとともに、水防意識の高揚を図ることが急務である。

また、近年の水害の実態、水災防止を取り巻く環境の変化を踏まえ、洪水予報河川の拡充、洪水ハザードマップの作成・公表、地下空間への情報伝達体制の整備など、水災防止対策の拡充強化が益々重要となっている。このため、昨年、水防法の改正により制度面の充実が図られたところであり、今後、これを適切に運用し、実行をあげていくことが必要となっている。

ここに、われわれは、全国の水防管理団体の総意に基づき、国会並びに政府に対し、次の事

項が実現されるよう強く要望する。

記

1. 水防体制の強化充実を図るため、
 - (1) 水防関係施策を強力に推進すること。
 - (2) 水防活動の拠点となる河川防災ステーションの整備促進を図ること。
 - (3) 河川等情報基盤の整備促進、洪水予測、情報伝達の充実等、総合的な情報伝達体制の確率を図ること。

1. 中小河川における洪水予報の実施、洪水予報河川における洪水ハザードマップの作成等、改正された水防法が適切に運用され、実行があがるよう、的確な支援措置を講ずること。

1. 排水ポンプ車の機動的運用や関係機関及び地域の連携による広域防災体制の整備促進を図ること。

1. 治水施設の整備促進を図るため、治水事業を強力に推進すること。

以上決議する。

平成14年5月9日

全 国 水 防 大 会

坂野重信前会長逝去



当連合会前会長・参議院議員坂野重信氏には、入院先の東京都内の病院で死去された。

坂野前会長は、平成3年5月副会長から第8代会長に就任され、5期10年に亘り、当連合会の活動並びに運営に当たってこられた。

昨年6月に会長を辞任し、最高顧問に就任されて当連合会の指南役として活躍中に、この春先体調を崩され入院して治療を受けておられたが、薬石効なく4月17日帰らぬ人となられた(84歳)。

ここに、慎んで生前の遺徳を偲びご冥福をお祈りいたします。

建設省河川局、技監、事務次官を経て、昭和49年参議院議員に当選・5期目、その間自治大臣・国家公安委員会委員長に就任、平成12年秋、勲一等旭日大綬章受章

